2024　年度 授業計画(シラバス)

学　科	こどもリハビリテーション支援専攻科	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	小児リハビリテーション研究法Ⅱ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60　(4)
対 象 学 年	こどもリハビリテーション支援専攻科	学期	後期	教室名	1003
担 当 教 員	林 亜遊				
実務経験とその関連資格	認定作業療法士・教育修士(専門職)・認定医学教育専門家。日本作業療法学会、近畿作業療法学会、大阪作業療法学会、日本医学教育学会大会などで学会発表、論文発表など30編以上発表。日本作業療法学会・近畿作業療法学会・大阪府作業療法学会・日本医学教育学会大会で演題査読員。日本作業療法学会座長。作業療法教育学会で論文査読員。臨床実習指導者講習会講師・ファシリテーター。現職者共通研修講師。作業療法士として精神科病院で5年勤務。精神障害者に対する地域における作業療法を10年以上実践。ICR臨床研究入門 臨床研究の基礎知識講座、日本学術振興会研究倫理eラーニングコース修了。				

《授業科目における学習内容》

小児領域の現場におけるを問題多職種連携を以てを解決するために立案した、実践研究の成果を発表する

《成績評価の方法と基準》

研究成果の発表およびそれらにまつわる行動評価

《使用教材(教科書)及び参考図書》

すぐできる！リハビリテーション統計

《授業外における学習方法》

現場の問題に関して関心を持ち、文献を読む、先輩の話を聞く、現場の先生に聞く、学生同士のディスカッションを重ねるなど行ってください。

《履修に当たっての留意点》

データの保管も研究においてとても重要です。各データの取り扱いに注意し履修してください。

授業の方法		内　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	授業を通じての到達目標	準備進行について理解する	すぐできる！リハビリテーション統計 PC	研究のプロセスについて各学科での学びを復習する
	各コマにおける授業予定	オリエンテーション		
第2回	授業を通じての到達目標	研究についての理解を深める	すぐできる！リハビリテーション統計 PC	研究のプロセスについて各学科での学びを復習する
	各コマにおける授業予定	先輩の研究①		
第3回	授業を通じての到達目標	研究についての理解を深める	すぐできる！リハビリテーション統計 PC	研究のプロセスについて各学科での学びを復習する
	各コマにおける授業予定	先輩の研究②		
第4回	授業を通じての到達目標	研究についての理解を深める	すぐできる！リハビリテーション統計 PC	研究のプロセスについて各学科での学びを復習する
	各コマにおける授業予定	先輩の研究③		
第5回	授業を通じての到達目標	データを収集する	すぐできる！リハビリテーション統計 PC	データを収集する
	各コマにおける授業予定	データ収集		

授業の方法		内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	データを収集する	すぐできる！リハビリテーション統計 PC	データを収集する
	各コマにおける授業予定	データ収集		
第7回	授業を通じての到達目標	データを収集する	すぐできる！リハビリテーション統計 PC	データを収集する
	各コマにおける授業予定	データ収集		
第8回	授業を通じての到達目標	データを収集する	すぐできる！リハビリテーション統計 PC	データを収集する
	各コマにおける授業予定	データ収集		
第9回	授業を通じての到達目標	データを解析する	すぐできる！リハビリテーション統計 PC	データを解析する
	各コマにおける授業予定	データを統計学的に解析する		
第10回	授業を通じての到達目標	データを解析する	すぐできる！リハビリテーション統計 PC	データを解析する
	各コマにおける授業予定	データを統計学的に解析する		
第11回	授業を通じての到達目標	データを解析する	すぐできる！リハビリテーション統計 PC	データを解析する
	各コマにおける授業予定	データを視覚化する		
第12回	授業を通じての到達目標	データを解析する	すぐできる！リハビリテーション統計 PC	データを解析する
	各コマにおける授業予定	データを視覚化する		
第13回	授業を通じての到達目標	データを解析する	すぐできる！リハビリテーション統計 PC	データを解析する
	各コマにおける授業予定	文献による分析		
第14回	授業を通じての到達目標	データを解析する	すぐできる！リハビリテーション統計 PC	データを解析する
	各コマにおける授業予定	文献による分析		
第15回	授業を通じての到達目標	データを解析する	すぐできる！リハビリテーション統計 PC	データを解析する
	各コマにおける授業予定	スライド作成		

2024　年度　授業計画（シラバス）

学　科	こどもリハビリテーション支援専攻科	科　目　区　分	専門分野	授業の方法	講義
科　目　名	小児リハビリテーション研究法Ⅱ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60　(4)
対象学年	こどもリハビリテーション支援専攻科	学期	後期	教室名	1003
担当教員	林　亜遊				
実務経験とその関連資格	認定作業療法士・教育修士(専門職)・認定医学教育専門家。日本作業療法学会、近畿作業療法学会、大阪作業療法学会、日本医学教育学会大会などで学会発表、論文発表など30編以上発表。日本作業療法学会・近畿作業療法学会・大阪府作業療法学会・日本医学教育学会大会で演題査読員。日本作業療法学会座長。作業療法教育学会で論文査読員。臨床実習指導者講習会講師・ファシリテーター。現職者共通研修講師。作業療法士として精神科病院で5年勤務。精神障害者に対する地域における作業療法を10年以上実践。ICR臨床研究入門　臨床研究の基礎知識講座、日本学術振興会研究倫理eラーニングコース修了。				

《授業科目における学習内容》

小児領域の現場におけるを問題多職種連携を以てを解決するために立案した、実践研究の成果を発表する

《成績評価の方法と基準》

研究成果の発表およびそれらにまつわる行動評価

《使用教材（教科書）及び参考図書》

すぐできる！リハビリテーション統計

《授業外における学習方法》

現場の問題に関して関心を持ち、文献を読む、先輩の話を聞く、現場の先生に聞く、学生同士のディスカッションを重ねるなど行ってください。

《履修に当たっての留意点》

データの保管も研究においてとても重要です。各データの取り扱いに注意し履修してください。

授業の方法			内　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第16回		授業を通じての到達目標	研究成果を発表する	すぐできる！リハビリテーション統計 PC	研究成果を発表する
		各コマにおける授業予定	研究成果発表会(プレ)		
第17回		授業を通じての到達目標	研究成果を発表する	すぐできる！リハビリテーション統計 PC	研究成果を発表する
		各コマにおける授業予定	研究成果発表会(プレ)		
第18回		授業を通じての到達目標	研究成果を振り返る	すぐできる！リハビリテーション統計 PC	研究成果を発表する
		各コマにおける授業予定	研究成果発表会振り返り		
第19回		授業を通じての到達目標	データを解析する	すぐできる！リハビリテーション統計 PC	発表資料の作成
		各コマにおける授業予定	スライド作成		
第20回		授業を通じての到達目標	データを解析する	すぐできる！リハビリテーション統計 PC	発表資料の作成
		各コマにおける授業予定	スライド作成		

授業の方法			内　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回		授業を通じての到達目標	抄録の作成の仕方を理解する	すぐできる！リハビリテーション統計 PC	発表資料の作成
		各コマにおける授業予定	抄録作成		
第22回		授業を通じての到達目標	抄録の作成の仕方を理解する	すぐできる！リハビリテーション統計 PC	発表資料の作成
		各コマにおける授業予定	抄録作成		
第23回		授業を通じての到達目標	データを解析する	すぐできる！リハビリテーション統計 PC	発表資料の作成
		各コマにおける授業予定	スライド作成		
第24回		授業を通じての到達目標	データを解析する	すぐできる！リハビリテーション統計 PC	発表資料の作成
		各コマにおける授業予定	スライド作成		
第25回		授業を通じての到達目標	データを解析する	すぐできる！リハビリテーション統計 PC	発表資料の作成
		各コマにおける授業予定	スライド作成		
第26回		授業を通じての到達目標	データを解析する	すぐできる！リハビリテーション統計 PC	発表資料の作成
		各コマにおける授業予定	スライド作成		
第27回		授業を通じての到達目標	データを解析する	すぐできる！リハビリテーション統計 PC	発表資料の作成
		各コマにおける授業予定	スライド作成		
第28回		授業を通じての到達目標	研究成果を発表する	すぐできる！リハビリテーション統計 PC	研究成果を発表する
		各コマにおける授業予定	研究成果発表会		
第29回		授業を通じての到達目標	研究成果を発表する	すぐできる！リハビリテーション統計 PC	研究成果を発表する
		各コマにおける授業予定	研究成果発表会		
第30回		授業を通じての到達目標	研究成果を振り返る	すぐできる！リハビリテーション統計 PC	研究成果を発表する
		各コマにおける授業予定	研究成果発表会振り返り		